

【正誤表】

書 名：制御工学の基礎
版 数：1版3刷

ページ	箇所	誤	正
84	式(5.20)	$\angle G(j\omega) = \angle\{\angle G_1(j\omega) + \angle G_2(j\omega)\}$	$\angle G(j\omega) = \angle G_1(j\omega) + \angle G_2(j\omega)$
207	下9行目	と書けるので,	と書ける. ここでこの $e(s)$ は虚軸上に極を持つため, 最終値の定理を適用できない ⁴ ので, 部分分数展開した. この式を逆ラプラス変換すると,
	脚注	(追加) ⁴ 最終値の定理は, すべての極が左半平面に存在する場合にしか適用できない. この条件が満たされないと, 対応する信号が発散あるいは振動して, 最終値が存在しないからである.	
208	2行目	$e(s) = -\frac{2s(s+1)}{s^3+3s^2+3s+1} = -\frac{2s}{(s+1)^2}$	$e(s) = -\frac{2}{s^3+3s^2+3s+1} = -\frac{2}{(s+1)^3}$
	5行目	$\lim_{s \rightarrow 0} se(s) = \lim_{s \rightarrow 0} \left -\frac{2s^2}{(s+1)^2} \right = 0$	$\lim_{s \rightarrow 0} se(s) = \lim_{s \rightarrow 0} \left -\frac{2s}{(s+1)^3} \right = 0$